
日本医療政策学会 第1回学術集会

プログラム

■開催概要■

日時 2025年6月28日（土）9:00-18:00（8:30 受付開始）

会場 慶應義塾大学三田キャンパス

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

大会長 後藤 励（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科）

■プログラム委員

吉村 健佑（委員長：千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター）

池洲 諒（カリフォルニア大学ロサンゼルス校 公衆衛生大学院）

井上 浩輔（京都大学白眉センター/大学院医学系研究科 社会疫学分野）

加藤 弘陸（横浜市立大学 国際商学部）

佐藤 豪竜（慶應義塾大学 総合政策学部）

佐藤 大介（藤田医科大学大学院医学研究科 病院経営学・管理学）

本多 貴実子（慶應義塾大学 健康マネジメント研究科）

南谷 健太（カリフォルニア大学ロサンゼルス校/森・濱田松本法律事務所）

（敬称略・順不同）

■全体スケジュール

9:00-10:54 一般演題（口演）

11:10-12:05 サブカテゴリーセッション

12:05-13:00 昼休み

13:00-16:20 大会長挨拶・特別講演・企画シンポジウム

16:25-17:25 一般演題（ポスター）

17:25-17:55 総会

18:00-20:00 懇親会

学術集会参加登録

- 以下のリンクより**事前参加登録（6月15日（日）締切）**をお願いいたします。

<https://vb.wufoo.com/forms/m1lc9yuu05qvd9u/>

	事前登録	当日登録
正会員	4,000 円	5,000 円
学生会員	無料	3,000 円
非会員	8,000 円	10,000 円

- 当日は混雑が予想されます。できる限り事前登録をお願いいたします。
- 当日登録は現金のみのお支払いとなりますのでご注意ください。
- 取材目的で参加のメディアの方は事前に事務局(contact@jhpra.jp)までご連絡ください。

懇親会参加登録

- 懇親会は事前登録制です。学術集会参加登録時に同時にお申し込みください。
- 会場都合により定員に達し次第受付を終了します。当日の受付はありません。

	事前登録
学部学生	3,000 円
一般	6,000 円

ポスターセッションについて

- 本学会のポスターセッションでは、座長のもとでの発表はありません。
- ポスターセッション中、発表者はポスターの前で待機をお願いいたします。発表者と参加者は自由な討議を行ってください。

座長、発表者の皆様へ

- 座長、発表者の皆様には、別途インストラクションをお送りいたします。
- ご不明点がございましたらお早めに事務局へお問い合わせください。

Young Investigator Award (YIA) 候補者について

プログラム委員会による選考の結果、以下の方々を Young Investigator Award (YIA) の候補者として選出いたしました。当日は、これらの方々のご発表をもとに審

査を行い、最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名を決定いたします。審査結果は総会で発表いたします。

氏名	ご所属
江頭 勇紀	神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科
佐藤 壮	東京大学大学院医学研究科 臨床疫学・経済学
龍野 薫	筑波大学医学医療系 社会医学
池田 有梨奈	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻
鈴木 耕輔	東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻

本学術集会における情報取り扱いについて

- ・ 表者の許諾を得ない録音録画はお控え下さい。
- ・ セッションの運営については座長の指示に従ってください。
- ・ 発言者（座長、演者、質問者など）より「公開を控えてほしい」との意向が明示された場合には、その希望を尊重し、内容の発信はお控えください。

その他の注意事項

- ・ 当日は三田キャンパス内で複数のイベントが予定されています。会場をお間違えないようご注意ください。
- ・ 駐車場の準備はございません。公共交通機関のご利用をお願いします。
- ・ キャンパス内のレストラン・売店は一部を除き土曜は閉店しております。また、昼休みが短いため昼食は入校前にご購入・ご持参いただくことをお勧めいたします。空き教室の一部を昼食会場として開放する予定です。

お問い合わせ

〒162-0833

東京都新宿区笹塚町 (たんすまち) 43 新神楽坂ビル 2 階

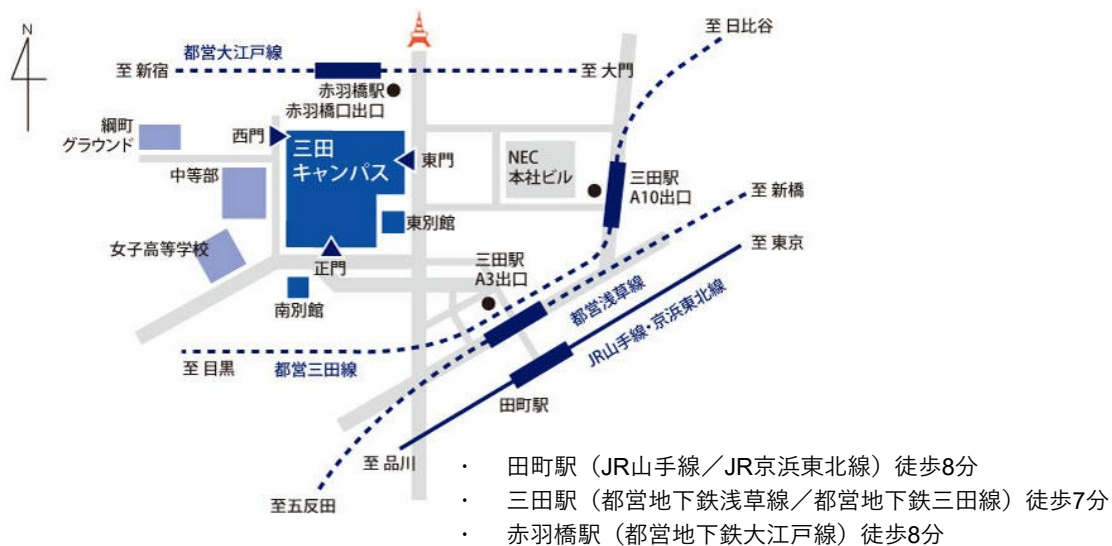
日本医療政策学会 事務局（有限会社ビジョンブリッジ内）

E-mail: contact@jhpra.jp

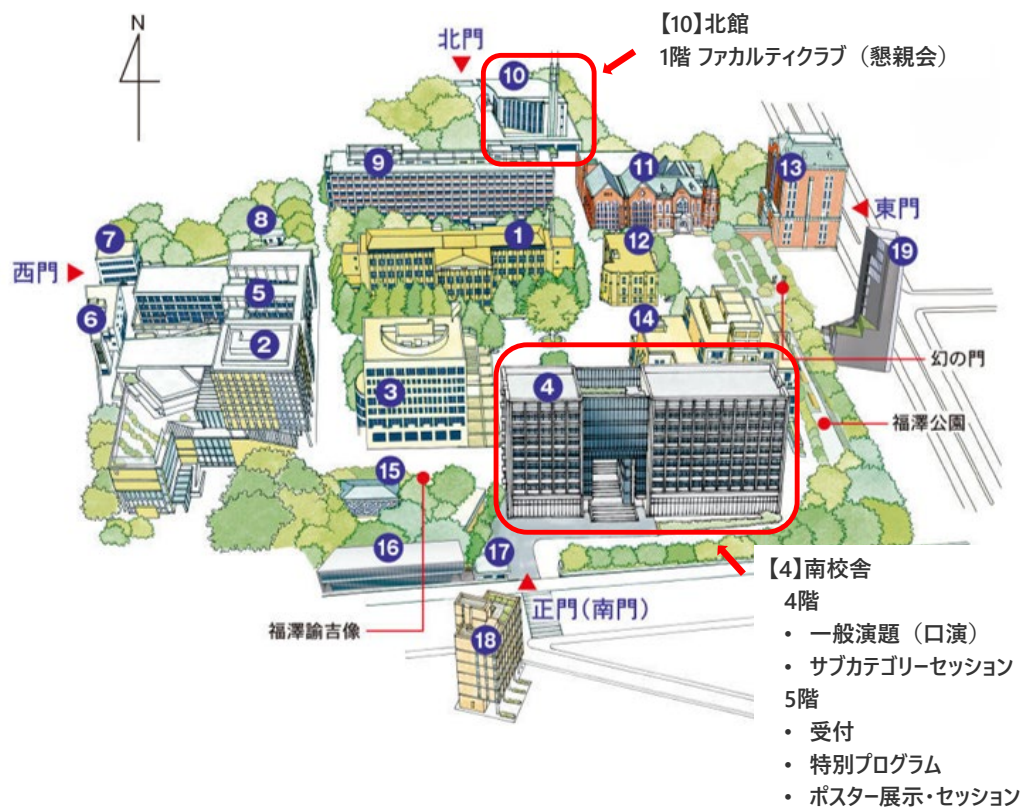
ホームページ: <https://jhpra.jp/>

会場へのアクセス

慶應義塾大学三田キャンパス (<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>)



キャンパスマップ



特別プログラム

大会長挨拶

南校舎ホール 13:00-13:15

後藤 励（慶應義塾大学 経営管理研究科教授）

特別講演 1

南校舎ホール 13:15-13:55

「日本の医療の未来に向けて ～行政の立場から～」(仮)

座長 東 尚弘（東京大学 医学部公衆衛生学教室教授）

演者 迫井 正深（厚生労働省 医務技監）

特別講演 2

南校舎ホール 14:00-14:40

「日本の医療の未来に向けて ～企業・ビジネス界の立場から～」(仮)

座長 井深 陽子（慶應義塾大学経済学部 教授）

演者 高島 宏平（オイシックス・ラ・大地株式会社 代表取締役）

企画シンポジウム

南校舎ホール 15:00-16:20

「日本の医療のグランドデザインを考える

～医療政策学はどのような貢献ができるか～」

座長 後藤 励

津川 友介（カリフォルニア大学ロサンゼルス校 医学部准教授）

演者 津川 友介

横倉 義武（日本医師会名誉会長）

杉谷 和哉（岩手県立大学 総合政策学部准教授）

中室 牧子（慶應義塾大学 総合政策学部教授）

指定発言 迫井 正深

（演者氏名は登壇順。登壇順は変更となることがあります）

サブカテゴリーセッション

サブカテゴリーセッション 1

南校舎ホール 11:10-12:05

テーマ「日本の周産期医療の未来～提供体制のグランドデザインを考える～」

座長 今西 洋介（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）

演者 五十嵐 隆（国立成育医療研究センター、小児科医）

自見 はなこ（参議院議員、小児科医）

宋 美玄（丸の内の森レディースクリニック、産婦人科医）

前中 隆秀（前厚生労働省医政局 地域医療計画課 小児・周産期医療専門官、
市立東大阪医療センター、産婦人科医）

（順不同）

サブカテゴリーセッション 2

南校舎会場 5F D 会場 11:10-12:05

テーマ「重度認知症における胃ろうと中心静脈栄養—医療政策から考える」

座長 五反田 紘志（シーダーズ・サイナイ病院 助教）

演者 佐々木 淳（医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長）

田中 志子（医療法人大誠会 理事長・医院長）

馬場園 明（九州大学大学院医学研究院 名誉教授）

中川 俊一（コロンビア大学医学部 准教授）[Zoom 参加]

草場 鉄周（日本プライマリ・ケア連合学会 理事長）

（演者氏名は登壇順。登壇順は変更となることがあります。）

D 会場が満席の場合、隣接教室での同時配信を行います。

注意：サブカテゴリーセッション 1 と 2 は同時間帯に並行して開催されます。

総会（南校舎ホール） 17:25-17:55

懇親会（北館ファカルティクラブ） 18:00-20:00

一般演題

一般演題 口演

南校舎 4F A 会場 9:00-10:54

YIA 候補演題セッション 座長: 後藤 励、津川 友介

A1 補正 2SFCA 法を用いた首都圏における小児救急医療に関する地理的アクセシビリティの地域差

江頭 勇紀 (神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科)

A2 日本の急性期病院における社会経済的困窮とサービスに占める低価値医療割合の関連: 横断研究

佐藤 壮 (東京大学大学院医学研究科 臨床疫学・経済学)

A3 精神科救急病棟における精神保健福祉士の担当患者数と治療アウトカムとの関連 - 全国実態調査 -

鈴木 耕輔 (東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻)

A4 日本における市区町村産後ケア事業の提供状況: ウェブサイトデータを用いた記述研究

池田 有梨奈 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻)

A5 パートナーシップ証明制度と性的マイノリティの精神的健康の関連

龍野 薫 (筑波大学医学医療系 社会医学)

一般演題 口演

南校舎 4F B 会場 9:00-10:54

行政 座長: 佐藤 豪竜 (慶應義塾大学 総合政策学部)

B1 高額療養費自己負担上限引き上げ議論に関するメディアの動向

市川 衛 (武蔵大学社会学部准教授 広島大学医学部客員准教授)

B2 我が国における SHA (System of Health Account) 手法による国民保健計算作成の歴史と政府統計化に向けた課題 - 韓国の事例を踏まえた考察 -

竹沢 純子 (国立社会保障・人口問題研究所)

B3 パンデミック条約交渉とグローバルヘルス・ガバナンス: テキストマイニングの視点から

大賀 哲 (九州大学大学院法学研究院)

制度 座長: 南谷 健太 (カリフォルニア大学ロサンゼルス校/森・濱田松本法律事務所)

B4 日本の HTA(Health Technology Assessment)における非専門家参加制度の開始に向けて

河野 真貴子（慶應義塾大学）

B5 米国の介護施策から見る日本の介護保険制度の課題

長嶺 由衣子（東京科学大学）

B6 神奈川県内の病院に勤務する看護職員における看護職員処遇改善評価料および医療職俸給表（三）改定と賃金額の関連

藤原 怜峰（神奈川県看護連盟青年部）

一般演題 口演

南校舎 4F C 会場 9:00-10:54

医療の質 座長: 宮脇 敦士（筑波大学医学医療系 社会医学）

C1 内視鏡治療にみる革新的医療技術の普及・拡散の特徴について－わが国における大腸 ESD の例をもとに－

桂 慶二（オリンパスマーケティング（株））

C2 プライマリケアにおける内科専門医と非内科専門医による糖尿病患者の血糖マネジメント比較

小田原 紗羅（東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科）

C3 在宅医療の包括払い制度における質評価指標の開発と検証 -「QI-8」の提案-

石井 洋介（医療法人社団おうちの診療所 / 株式会社 omniheal）

医療供給 座長: 加藤 弘陸（横浜市立大学 国際商学部）

C4 働き方改革による臨床研修医の研修環境の変化：全国観察研究

長崎 一哉（筑波大学水戸地域医療教育センター／水戸協同病院総合診療科）

C5 我が国の災害医療に係る歴史と今後について -来るべき南海トラフ地震を見据えて-

小谷 聡司（防衛省人事教育局）

C6 医療政策立案における市町村の役割：千葉縣市原市の事例検討

吉村 健佑（千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター）

P1 Health workforce research and planning – where research meets policy making

Tomoko Sugiura (The Australian National University, College of Law,
Governance and Policy, the National Centre for Health Workforce Studies)

P2 「厚生労働省 キャリア形成プログラム等運用支援事業」から把握された都道府県の
キャリア形成プログラムの運用について

佐藤 志央理 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)

P3 官学連携としての都道府県医療データ分析事例～千葉県地域医療提供体制データ分
析チーム構築支援事業での工夫～

三保 健 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)

P4 Day and Night Nurse Staffing Levels and Hospital-Associated Disability in Older
Adults in Japan: An observational study using DPC and nurse roster data

Noriko Morioka (Department of Epidemiology and Biostatistics, National
Institute of Public Health)

P5 かかりつけの医師が行う遠隔診療による初診が高齢者の入院に与える影響：後ろ
向きコホート研究

森田 和仁 (東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学・経済学 博士課程)

P6 診療報酬改定の政策決定プロセスに関する研究

－2024 年度改定において遠隔診療の対象疾患拡大が実現した要因の検証

古元 重和 (北海道大学大学院医学研究院 医療政策評価学教室 教授)

P7 「直美」現象について

近澤 徹 (株式会社 Medi Face)

P8 訪問看護における専門的看護人材の供給体制と地域偏在

横田 慎一郎 (千葉大学 大学院看護学研究院 看護政策・管理学講座)

P9 高密度医療を提供する DPC 病院における診療情報管理士の充足率と分布の検討

阿部 幸喜 (千葉大学医学部次世代医療構想センター)

P10 訪問診療におけるポリファーマシーの現状分析に基づく解決方略

三宅 浩平 (一般社団法人 地域医療未来創造ネットワーク)

P11 公開データベースを用いた非 **Access** 抗菌薬の処方量と関連する地域特性の調査
野口 太郎（西陣健康会 堀川病院）

P12 基幹病院における初期診療後の救急患者の転院搬送の取り組み
山本 奈緒（千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学・次世代医療構想センター）

P13 「思春期健診」導入についての提言
稲葉 可奈子（Inaba Clinic）

P14 大腸がん検診の費用効果分析
森 太一（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科）

P15 大腸がん進行度別の医療費：レセプトデータが示す早期発見の重要性
堀松 高博（京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構）

P16 国民医療費の歳出改革は可能か？
長浜 誉佳（人文社会医学総合研究所）

P17 こども医療費助成政策が医療アクセスに与える影響に関する研究
種村 崇（静岡社会健康医学大学院大学）

P18 高校生等医療費助成制度の実施形式の違いが医療費に与える影響
長澤 優宏（慶應義塾大学大学院経済学研究科）

P19 Challenges and Policy Proposals for Improving Healthcare Access for Foreign Residents in Japan
Takahiro Azuma（Graduate School of Medicine, Shimane University）

P20 病院を開設する医療法人に関する財務分析
船田 哲（慶應義塾大学 医学部衛生学公衆衛生学教室 HTA 公的分析研究室）

P21 へき地中小病院における医療需要の変化と機能再編の検討― 西伊豆健育会病院の事例から
谷口 智也（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療科）

P22 公立病院に対する地方公共団体の繰入金と経営状態
渡邊 亮（神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科）

P23 日本の公立病院における経営指標とへき地尺度

坂口 公太（島根大学医学部附属病院総合診療医センター）

P24 へき地における持続可能な医療提供体制の構築：オンライン診療の導入と調剤薬局連携・訪問看護ステーション整備

山根 七歩（佐渡総合病院/Harvard T.H.Chan School of Public Health/順天堂大学医学部公衆衛生学講座）

P25 地域包括支援センターの持続可能性を高める支援プラットフォーム の構築－困難事例対応の強化と政策形成への活用

平山 貴一（京都大学医学部医学研究科 初期診療救急/フィールド医学）

P26 第8次医療計画へき地医療分野のロジックモデル活用と指標設定

松本 佳子（医療経済研究機構）

P27 地域医療構想の推進に必要な患者将来推計の取り組みと課題

小林 大介（富山大学附属病院）

P28 医学生主体の山岳・観光地域における医療支援とその政策的意義

萱原 慎太郎（千葉大学医学部医学科）

P29 日本の検疫所における健康危機管理と今後の人材育成のあり方に関する政策研究

廣谷 らいら（国際医療福祉大学医学部医学科）

P30 成育医療・母子保健領域のエビデンスに基づく政策立案（EBPM）における中間人材の活用の取り組み紹介

松山 春佳（国立成育医療研究センター 政策科学研究部）

P31 認知症研究における当事者参画の意義および実装方法の検討

森口 奈菜（特定非営利活動法人 日本医療政策機構）

P32 医療政策における患者・当事者参画の現状と課題 －がん・循環器病対策を一例に－

渡部 大地（特定非営利活動法人 日本医療政策機構）

P33 千葉県旭市の官民学連携による糖尿病対策プロジェクトの政策反映

飯田 英和（千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター）

P34 医系技官の人事交流がもたらす交流者、および派遣元への波及効果の実態について

森 由希子（京都大学医学部附属病院）

P35 公的な大規模医療データの政策利用の実態調査、およびそのプロセスにおけるアカデミアの役割についての考察

加藤 源太（京都大学医学部附属病院 病床運営管理部）

P36 NTT コミュニケーションズの秘密計算システムを活用し、臨床研究における情報セキュリティを担保した千葉大学病院における臨床研究

鈴鹿 竜司（千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター）

P37 電子カルテ共有サービスをいかに有効活用するか

名越 究（島根大学医学部環境保健医学講座）

P38 Sleep duration as a mediator of the causal relationship between video gaming and mental health

Hiroyuki Egami（Research Institute of Economic Science, Nihon University）

P39 不眠障害に対する DTx の有効性と労働生産性への影響に関するシステマティックレビューとメタアナリシス

浦野 萌美（慶應義塾大学医学部放射科学（診断）教室、日本イーライリリー株式会社）

P40 The effectiveness of interventions to improve environmentally sustainable and healthy dietary behaviours among European adults: a systematic review

Hikaru Sato（Australian Catholic University）

P41 PREVENT 心血管病発症予測モデルの日本人一般集団における妥当性検証

森 雄一郎（京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻）

P42 地域特性を反映した薬剤耐性（AMR）対策の実装 ―千葉県における二次医療圏別薬剤耐性菌動向調査の政策的意義

谷口 俊文（千葉大学医学部附属病院 感染制御部・感染症内科）

P43 スタチン処方による動脈硬化性疾患予防効果の個別化予測： ハイベネフィットアプローチとハイリスクアプローチの比較

渡辺 亮（静岡社会健康医学大学院大学）

P44 Association of frequency of medical visits with cardiac events, cerebrovascular events, and mortality in patients with dyslipidemia: a cohort study of data from a Japanese regional claims database

Taku Matsunaga (Department of Internal Medicine, Morimachi Public Hospital, Shizuoka, Japan)

P45 麻酔管理料算定要件はアウトカムを改善するのか？：都道府県レベルでの麻酔管理料算定率と術後在院日数の関連

東條 健太郎（横浜市立大学医学部 生体制御・麻酔科学）

P46 我が国における虚血性心疾患による入院患者数の推移及び入院患者数の変化に影響を及ぼした要因について

黒沼 晴希（北海道大学医学部医学科 4 年生）

P47 脳梗塞入院患者数のこれまでの推移及び入院患者数の減少をもたらした要因について

藤木 見尚（北海道大学医学部医学科 4 年）

P48 Less Batting, Longer Careers? Long-term Health Effects of a Major Rule Change in Japanese Professional Baseball

水口 孔（慶応義塾大学大学院経済学研究科）

P49 本邦における若年者への抗うつ薬処方に関する予備的検討

伊豫 輝臣（千葉市立青葉病院）

第1回 日本医療政策学会タイムテーブル

開始			終了			時間			南校舎4F A会場				南校舎4F B会場				南校舎4F C会場				南校舎5F D会場				南校舎5F							
									発表者		座長				発表者		座長				発表者		座長		ポスター会場							
8:30			9:00			0:30			開場・受付(5F)																							
9:00			9:18			0:18			A-1 (YIA候補)		江頭 勇紀		後藤 勲、 津川 友介		B-1		市川 衛				C-1						桂 慶二		宮脇 敦士			
9:18			9:36			0:18			A-2 (YIA候補)		佐藤 壮				B-2		竹沢 純子				佐藤 豪竜						C-2				小田原 紗羅	
9:36			9:54			0:18			A-3 (YIA候補)		鈴木 耕輔				B-3		大賀 哲										C-3				石井 洋介	
9:54			10:00			0:06																										
10:00			10:18			0:18			A-4 (YIA候補)		池田 有梨奈		後藤 勲、 津川 友介		B-4		河野 真貴子		南谷 健太		C-4						長崎 一哉		加藤 弘隆			
10:18			10:36			0:18			A-5 (YIA候補)		龍野 薫				B-5		長嶺 由衣子				C-5						小谷 聡司					
10:36			10:54			0:18									B-6		藤原 怜峰				C-6						吉村 健佑					
10:54			11:10			0:16																										
開始			終了			時間			南校舎ホール (5F)								南校舎5F D会場															
11:10			12:05			0:55			サブカテゴリーセッション1 「日本の周産期医療の未来 ～提供体制のグランドデザインを考える～」		今西 洋介						サブカテゴリーセッション2 「重度認知症における 胃ろうと中心静脈栄養 —医療政策から考える」				五反田 紘志											
昼休み (南校舎4F A～C会場を昼食場所として開放します)																		ポスター 展示														
開始			終了			時間			南校舎ホール (5F)																							
13:00			13:15			0:15			大会長挨拶 後藤 勲																							
13:15			13:55			0:40			特別講演1 迫井 正深																							
13:55			14:00			0:05																										
14:00			14:40			0:40			特別講演2 高島宏平																							
14:40			15:00			0:20																										
15:00			16:20			1:20			企画シンポジウム 「日本の医療のグランドデザインを考える ～医療政策学はどのような貢献ができるか～」																							
16:20			16:25			0:05																										
16:25			17:25			1:00														ポスター セッション												
17:25			17:55			0:30			総会										ポスター撤回													
17:55			18:00			0:05			移動																							
18:00			20:00			2:00			懇親会(北館ファカルティクラブ)																							